

令和5年度学校関係者評価会議

1. 日時:令和6年3月9日(土)13:00~
2. 場所:加藤学園暁秀中学校・高等学校 理事長室
3. 参加者:学校関係者評価委員5名 学校4名
4. 会議内容

① 高評価な事柄

I. 教員による評価

- ・授業(習熟度・少人数授業の展開・時数の確保)
- ・行事がおおむね実施できたこと
(暁秀祭、修学旅行、バザー、部活動、留学、キャリア教育など)
- ・生徒に寄り添う細やかな進路指導・生活指導
- ・保健衛生・感染症対策
- ・緊急時の対応(悪天候時)

II. 保護者による評価

- ・従来とは違う形でも、バザーが行えたこと(SDGsに貢献も)
- ・授業に対する満足度
- ・学校行事が概ねできたこと

② 要望・意見

1. 設備・環境の充実を図ってほしい。
2. 能登半島地震をみて、校舎の耐震性が気になる。災害時に安心できる環境・体制があることを生徒保護者に伝えてほしい。(水・食料・毛布)
3. クラス担任だけでなく教科の先生の名前など年度初めにメール、または学校だよりに載せてはどうか。
4. AIの活用。
5. 生徒募集では広報が重要。SNS等の更なる充実、存在感を高めてほしい。

③ その他

- ・沼津市のイベントで加藤ふぢ先生の教え子であるというご婦人から、いまでも加藤学園の建学の精神である「至誠・創造・奉仕」が自身の中に息づいているという話を聞いた。校訓を再確認して教育活動に活かしてほしい。

④ 外部関係者のご意見

- ・ 学校行事や活動がコロナ関連の規制が緩和され充実したものになった実感がある。生徒、保護者の参加が叶い、活動に対していろいろな意見や感想がもらえる機会ができたのはいいことだと思う。

要望・意見に対する学校の回答(要約)

1. 設備・環境の充実について

校舎の改修についてはこれまでに校舎内外のトイレを改修、電灯を全て LED 化、昇降口改修、床の張替え、エアコンの付け替えなど予算と照らし合わせ、できる範囲内で改修工事を行っております。

2. 本校の耐震・防災について

業者による校舎の定期点検を行っており、現状、問題報告はありません。災害時の備えとしては毎年入学者が入った段階で人数分の乾パンと水の購入をしています。ここ数年、コロナ禍や、熱中症予防の観点から十分な防災訓練ができていませんでしたが、新年度より防災訓練の時期をずらし実施、その場で必要な情報を生徒たちと共有していく計画になっています。

3. 教科担当者の告知について

学年にこの意見を下ろし、学年だより等に掲載を依頼します。ただし掲載の可否は学年判断によるものとします。

4. AI の活用について

校務を円滑に進めるために、AI の活用を考えていきたいです。生徒が生成 AI を使用した際の対応については今後の課題とさせていただきます。

5. 生徒募集 SNS について

現在は X、HP、ツイッター等で若い力を借りて少しずつ対応をしています。